

平成30年7月31日

関係各位
都海研会員各位
在外教育施設派遣を希望する皆様

東京都海外子女教育・グローバル教育研究会
会長 関 修 一
(府中市立府中第一小学校統括校長)

平成30年度 第1回 在外教育施設帰国報告会のご案内

夏季休業中とはいえ、水泳指導や部活動などでお忙しい日々を送っていることと思います。皆様には益々ご健勝にてご活躍のことと存じます。平素より本会にご理解を頂きまして誠にありがとうございます。

本研究会では、在外教育施設派遣経験者・今後の派遣希望者・国際理解教育実践者を中心に、グローバル教育・海外子女教育・外国人児童生徒教育の研究活動を行っています。

さて、本年も例年のように、「在外教育施設帰国報告会」を下記の要領で開催いたします。帰国された派遣教員が経験した新鮮な海外教育事情、また国内教育への還元の実際等を発表していただくとともに、意見交流を通じて、在外教育施設派遣希望教員や今後国際理解教育を実践していこうとする皆様の研修の機会と考えています。

なお、当会は平成30年度東京都教育委員会認可の研究推進団体であり、勤務の態様(出張・職免)は管理職等に確認してからお越しく下さい。

言 己

1. 日 時：平成30年9月7日(金) 午後3時～午後4時45分

2. 場 所：JICA東京(※裏面地図をご参照ください。)

〒151-0066 東京都渋谷区西原2-4-9-5 電話 03-3485-7051(代表)

*京王新線「幡ヶ谷」駅下車(南口出口) 徒歩8分

*地下鉄千代田線・小田急線「代々木上原」駅下車(北口1出口) 徒歩12分

3. 内 容 (1) 帰国報告 ※発表の概要は裏面をご覧ください。

*フランクフルト日本人学校 町田市立図師小学校 野上 光一 先生

*上海日本人学校 浦東校 町田市立町田第五小学校 橋本 豪 先生

(2) グループ協議と全体発表(質疑応答)

※指導・講評 東京都教職員研修センター教育開発課
指導主事 市川 拓治 先生

※参加予定者の名簿を提出する必要があるため、参加される方は8月31日(金)までに都海研事務局メールアドレス(tokaikenjimukyoku@yahoo.co.jp)までご連絡ください。締め切りを過ぎてしまってもご連絡頂ければ対応いたします。また、会の終了後に懇親会を予定しておりますので、懇親会への参加を希望される方もあわせてご連絡ください。

事務局

狛江市立狛江第四中学校 主任教諭 佐藤康夫(事務局長)

〒201-0002 狛江市東野川4-1-1

電話 03-3480-9691 FAX 03-5497-7364

フランクフルト日本人国際学校

野上 光一

ドイツ最大の玄関口であるハブ空港を擁するフランクフルトは、たくさんの世界の人々が行き来する活気のある街で、ヨーロッパ最大の金融都市でもあります。そんなフランクフルトにある日本人学校は、平成4年に認定を受け、現地に住む日本人または、その他の国籍を有する子どもたちを受け入れて日本と同等の教育活動を行っています。授業ではドイツ語も実施しています。

ドイツだけでなく、世界各国に住む子どもたちのために派遣教員として大切にしていかなければいけないことは何か。また現地理解教育をふまえ、いかに日本の教育活動に還元させていくのか。世界にはばたくフランクフルトの子どもたちとともに、私が経験してきた3年間の取り組みを報告させていただきます。

上海日本人学校 浦東校

橋本 豪

上海市は、近年発展著しい中国の中でも産業・商業の中心の都市です。多くの日本人や世界各国の人々、中国内の様々な人々が暮らす国際都市でもあります。上海市には、黄浦川を挟み、歴史の深い「浦西地区」と近代化の進んだ「浦東地区」があり、日本人学校も「虹橋校」と「浦東校」の2校があります。「浦東地区」にある上海日本人学校浦東校は小学部・中学部そして高等部の児童生徒約1200名が施設を共有し、学校行事や様々な活動で交流しています。上海市内の現地校との交流や中国語学習など特色ある教育も行っています。

急速な発展を遂げた中国・上海にある日本人学校の様子を報告させていただき、今後の在外教育施設の教育活動の参考にさせていただければと思います。

